

Hiroshi Abe's Animal Orchestra—Symphony of Life

あべ弘士動物交響楽

— 交差するいのちの詩^{うた} —

2009 7.18(土)
▶ 10.4(日)

開館時間：9時30分～17時（入場は16時30分まで）

休館日：月曜日（7月20日、9月21日を除く）

7月21日(火)、9月24日(木)

観覧料

一般 900(700)円 高大生 600(400)円 小中生 200(100)円 * ()内は前売および10名以上の団体料金

*小中生の券は、何度でも入場できる「パスポート」です。

*一般ならびに高大生向けのパスポートもあります。一般パスポート 1,500円、高大生パスポート 1,000円（前売と当日は同額）

*観覧券の半券ならびに使用したパスポートは、リピーター割引や旭川リンク・リンク・ミュージアムに使用することができます。

*学校教育活動で利用する小・中・高校生ならびに引率者は入場無料

主催：北海道立旭川美術館、「あべ弘士動物交響楽」展実行委員会、北海道新聞社

協賛：旭川信用金庫、NPO法人旭山動物園くらぶ、株式会社絵本館、株式会社佼成出版社、小学館、株式会社福音館書店、
ブロンズ新社、文研出版、mikiHOUSE、光村図書出版株式会社、株式会社檜山鐵工所、株式会社旭川富貴堂

協力：ANA 日本航空、JR 旭川市図書館子ども読書活動推進ボランティアネットワーク、旭川美術振興会、
こども富貴堂、北海道立旭川美術館ボランティア常磐会

後援：旭川市、旭川市教育委員会、旭川ケーブルテレビ株式会社、あさひかわ新聞、HBC 旭川放送局、
HTB 北海道テレビ放送株式会社、STV 札幌テレビ放送、FMリベール

前売券販売所：北海道立旭川美術館、こども富貴堂、旭山動物園くらぶ正門、東門ショップ、ギャラリーシーズ、
ヒラマ画廊、旭川富貴堂各店、JR北海道の主な駅のみどりの窓口または旅行センター

え・あべ弘士『エゾオオカミ物語』講談社 2008年 絵本原画 北海道立旭川美術館蔵

Hokkaido Asahikawa Museum of Art
北海道立旭川美術館

〒070-0044 旭川市常磐公園内 Tokiwa koen, Asahikawa, Japan
Tel. 0166-25-2577 Fax. 0166-25-2539
<http://www.dokyojoi.pref.hokkaido.jp/hk-asamu>

design/T.Fujii

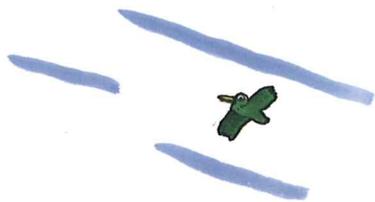
あべ弘士 動物交響楽



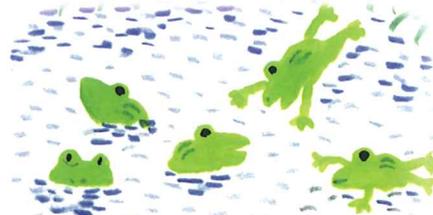
あべ弘士は、北海道旭川市在住の絵本作家です。1948年、旭川に生まれ、道立旭川西高校を卒業。1969年に旭川で鉄工所に勤め始めたころから、本格的に絵に取り組み始めます。1972年、旭川市旭山動物園の飼育係となり、1996年に退職するまでゾウ、アザラシ、ライオン、フクロウ、ゴリラ、ラクダ、ペンギンなどの飼育を担当しました。1975年、旭川のタウン誌に絵と文章による連載を始め、1981年、動物園の動物たちと飼育係たちとの日々を描いた『旭山動物園日誌』（出版工房ミル）を刊行。1989年に『かがくのとも一雪の上のどうぶつえん』（福音館書店）を出版してからは、絵本制作にいっそう力を入れるようになり、TV放映されて人気を博した『あらしのよるに』シリーズ（木村裕一・作、あべ弘士・絵、講談社 1994年。講談社出版文化賞絵本賞、産経児童出版文化賞 JR 賞）をはじめ、今日までに120冊を超える絵本やエッセイ等を出版してきました。

また、仲間とともに旭川市内に児童書専門店「こども富貴堂」を興し（1987年）、旭川と隣接する鷹栖町とにまたがる自然ゆたかな嵐山を見守る「嵐山ビジターセンター」を設立する（1989年）など、地域の児童文化振興や自然保護活動にも重要な役割を果たしています。

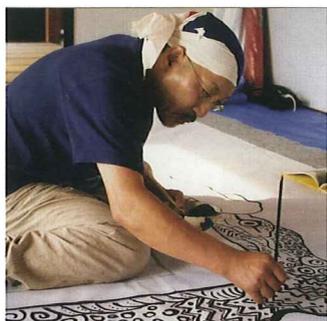
本展では、絵本原画はもちろん、あべ弘士が絵を描いた「ねぶた」、そして展示空間そのものを絵本の世界にしてしまうような新作の立体作品などによって、あべ弘士の世界を総合的に紹介します。旭川の地で四半世紀にわたって飼育係として生きてきたなかで、動物たちや自然によせる独自のまなざしを培ってきたあべ弘士。地上に生きるものたちが種の違いを超えて出会い、いのちのいのちを響かせ合うような、深くあたたかな生命観に貫かれたその表現世界を、ぜひお楽しみください。



①



②



③

◆会期中のイベント予定（詳細は当館までお問い合わせください）

- ・7/18（土）ロビートーク（小菅正夫氏、あべ弘士氏）
- ・7/25（土）朗読ライブ「なめとこ山の熊」（Team 凧風）
- ・8/9（日）対談（竹田津美氏、あべ弘士氏）
- ・8/13（木）、14（金）ワークショップ「絵本ねぶたを作ろう」
- ・8/15（土）はねる！絵本ねぶた（あべ弘士氏が今年描いた「絵本ねぶた」の再演）
- ・8/29（土）篠笛の演奏（狩野泰一氏、ギャラリートーク（あべ弘士氏）
- ・9/5（土）ロビートーク（今森光彦氏、あべ弘士氏）
- ・9/12（土）絵本フォーラム（今江祥智氏、工藤直子氏、増田嘉昭氏、あべ弘士氏）
- ・7/19から9/27までの毎週日曜日（8/9をのぞく）絵本の読み聞かせ（旭川市図書館子ども読書活動推進ボランティアネットワーク）

◆公開制作 6月以降、美術館のロビーで、あべ弘士氏と「制作班 あべ商店」による新作の公開制作を予定しています。ぜひご覧ください。



④



h.abe

こちらどうぞ

所蔵品展（第2展示室）

木の造形のプロメテウスたち 5/30（土）～10/18（日）

中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館

むしむし・どうぶつ いのちのかたち 4/11（土）～7/20（月）

鈴木久雄展 7/25（土）～11/8（日）

旭川市春光5条7丁目 電話 0166-52-0033

あべ弘士 絵本『キタキツネのおとうさん』原画展

6/16（火）～6/29（月）

ヒラマ画廊（旭川市2-8） 電話 0166-23-9345



⑤



交通案内

- 旭川駅から徒歩20分。
- バス：旭川駅前14番バス停（西武A館前）から3・13・23・24・31・35番のバスに乗り。もよりのバス停は4条4丁目（3・31・35番）、徒歩5分。または8条西1丁目（13・23・24番）、徒歩3分。また、常磐公園前を経由するバスもご利用いただけます。バス停から徒歩7分。
- タクシー：旭川駅から10分。
- 駐車場：常磐公園駐車場（無料/9時～17時）をご利用いただけますが、台数に限りがあります。

Hokkaido Asahikawa Museum of Art
北海道立旭川美術館

〒070-0044 旭川市常磐公園内

Tokiwa koen, Asahikawa, Japan

Tel. 0166-25-2577 Fax. 0166-25-2539

http://www.dokyoji.pref.hokkaido.jp/hk-asamu